

まちづくり計画 取り組み分野の体系図の例

資料3-1

将来像	テーマ (分野)	目標 (基本方針)	取り組み(事業)名	コ ロ ナ	予算 (千円)	取り組み(事業)内容	実施主体 (担当)	実施年度 (令和3~5年度)			
								R	R	R	
								3	4	5	
世代をこえて支え合う笑顔あふれるまち	防 災	【候補1】 非常時に助け合えるまちづくり 【候補2】 備えのあるまちづくり 【候補3】 みんなで防災のまちづくり	(1) 防災マップの作成	○				○	○	○	
			(2) 子どもの見守り活動	○				○	○	○	
			(3) ウォーキング見回りの推進	○						○	
			(4) 子ども向け防犯教室の開催	△						○	○

グループ No

まちづくり計画 取り組み項目の絞り込み[記入例]

番号	取り組み項目	コロナ禍 想定	選択の理由・意見など
1	防犯マップの作成		地域の危険個所を把握することで、他の活動の検討にも活かすことができそうだから。
6	子どもの見守り活動		子どもが元気に外で遊びまわれるように協力したい。 子どもが遊びまわる姿を見ると、大人も元気がもらえるから。
9	ウォーキング見回りの推進	✓	コロナ禍で外出機会が減っている中、高齢者の体力維持も兼ねることができそうだから。
12	子ども向け防犯教室の開催	✓	コロナ禍で溜まったストレスが犯罪を生んでしまうかもしれないから、その対策が必要だと思ったから。

グループ No

資料3-2

まちづくり計画 取り組み項目の絞り込み

番号	取り組み項目	コロナ禍 想定	選択の理由・意見など

まちづくり計画 取り組み項目の絞り込み

No.	取り組み項目	コロナ禍 想定	選択の理由・意見など